



竹林

白河市立五箇中学校だより No.29

発行 令和2年10月30日
発行責任者 校長 菅野 靖



「キャリア教育講演会」開催

10月22日（木）に、ハローワーク白河の就職支援ナビゲーターの大越浩文さんを講師に招き、キャリア教育講演会が実施されました。キャリア教育講演会は、「キャリア探索プログラム」と題し、働くことの意義や職業の実態について講話をいただき、働くことへの意識や意欲を高め、自己の将来について主体的に考える時間となりました。講演会では、次のような内容についての講話がありました。

- 1 働く意義について「働くって何だろう？」
 - 2 働き方を知ろう「正社員とフリーターの違いは？」
 - 3 10年後のわたし「自分の将来について考えてみよう」
 - 4 これからのために準備すること「企業が求める人材、コミュニケーション能力、ビジネスマナー5原則」
- 講演会を通して、生徒は、次のことを学ぶことができました。
- 正社員とフリーターの違い（収入の差やメリット・デメリット、働く意義）について理解できた。
 - 自分の将来の夢を持つ大切さを改めて感じた。
 - コミュニケーションの大切さ（相づちやうなずきながら聴く力、伝える力）を知った。
 - ビジネスマナー（身だしなみ、あいさつ、言葉遣い、表情、態度、正しい礼の仕方）が大切である。
 - 「将来の夢は自分で決める。」という話から、将来を見据えて高校を選択すべきであると思った。
 - 将来のことを真剣に考えて、今やるべき勉強を頑張っていきたい。



【大越さんによる講演】



【伝え方・聴き方の練習】



【正しい挨拶の仕方の練習】

今回の講演会で、生徒は将来の進路について考える良い機会となりました。生徒の皆さんには、自分を見つめ、自分の将来を見据えて高校を選択し、進路について真剣に考えてほしいと思います。自分の夢を実現させるために、中学校での授業や様々な活動を通して、学力やコミュニケーション力などの資質や能力を身につけていってほしいと思います。ご家庭でも、是非、お子さんと将来の夢や職業について話をしてみてください。

「五箇音頭」のリニューアルに五箇中生が協力

10月24日（土）の福島民報の全国版に「五箇音頭」の音源をリニューアルし、作成した動画を年内に動画投稿サイト「ユーチューブ」で公開し、五箇地区を全国にPRするという記事が掲載されました。「五箇音頭」はNHK連続テレビ小説「エール」の主人公のモデルとなった福島市出身の作曲家「古関裕而」さんが編曲に携わった曲で、五箇地区の盆踊りや小学校の運動会などで踊り継がれてきたものです。

今回の音源のリニューアルに、五箇中学校の全校生も歌の吹き込みで一役買います。11月末にレーコーディングを行い動画が完成する予定です。五箇中生が携わった新しい音源の「五箇音頭」で、地域の踊りが引き継がれていくことは名誉であり、完成するのが楽しみです。

古関さん編曲の白河「五箇音頭」
朝ドラ機に一新
動画サイトで全国にPRへ

白河市のNPO法人「五箇地区に伝わる、ふるまひ」は、NPO法人「五箇地区に伝わる、ふるまひ」の活動の一環として、古関裕而さんの編曲した「五箇音頭」の音源をリニューアルし、動画を投稿する予定です。

白河市のNPO法人「五箇地区に伝わる、ふるまひ」は、NPO法人「五箇地区に伝わる、ふるまひ」の活動の一環として、古関裕而さんの編曲した「五箇音頭」の音源をリニューアルし、動画を投稿する予定です。

白河市のNPO法人「五箇地区に伝わる、ふるまひ」は、NPO法人「五箇地区に伝わる、ふるまひ」の活動の一環として、古関裕而さんの編曲した「五箇音頭」の音源をリニューアルし、動画を投稿する予定です。

白河市のNPO法人「五箇地区に伝わる、ふるまひ」は、NPO法人「五箇地区に伝わる、ふるまひ」の活動の一環として、古関裕而さんの編曲した「五箇音頭」の音源をリニューアルし、動画を投稿する予定です。